

鈴木信雄先生の思い出

熊本学園大学学長 岡本 憲也

鈴木信雄先生は平成2年に故高瀬康之教授の紹介で経済学部へ赴任されました。先生は早稲田大学第一理工学部を卒業の後、日本通運に入社されました。日本通運時代の大半を日通総合研究所に勤務されました。この先生の日通総合研究所時代の情報、流通分野での専門的経験、知識が経済学部での教育に期待されました。先生は期待どおり熊本での物流、流通、情報関連業界に専門的立場から貢献されました。そして何よりも学生の教育に大きな貢献をされました。先生は穏やかで、控えめな性格ですから、自らご自分の教育的活動、努力について教授会などで述べられることはありませんでした。しかし、先生は福岡県東端にある日産苅田工場に学生を数年にわたって引率、見学を続けられました。先生の現場主義、実務的経験をよく示す例で、私はかねがね感心しておりました。さらに近年は携帯電話を活用した先端的IT教育にもチャレンジされました。

また、先生のゼミからは多くの学生が有力な企業に就職したことも学部長時代に私はよく承知していました。先生の長年にわたる教育的貢献に改めて深甚の意を表したいと思います。先生は平成22年3月に退職されました。本学の規定で名誉教授の授与年限にわずかに足りませんでした。先生の本学における立派な業績に名誉教授の称号を授与できなかったことは先生が退職時の学部長として残念なことでした。先生は在職中、体調を悪くされた時期もありました。幸い先生は現在はお元気でさらに携帯電話による教育的可能性に挑戦され続けておられると熊大にご勤務のお嬢様からうかがいました。ますますお元気で過ごしいただき、学園大に今後ともご支援いただきますようお願いいたします。まことにありがとうございました。

平成23年2月21日